

<p><b>スクール・ミッション</b> (本校の存在意義や社会的役割を目指すべき学校像)</p>	<p>世界で輝くアスリート、地元で輝く人材を育てる学校 世界的なトップアスリートをはじめ、スポーツに関する充実した学びを広く生かして活躍する人材を育成するとともに、進学や公務員・民間就職等の多様な進路に対応した地域密着型の教育活動を展開し、地域振興を支える人材を育成します。</p>	
<p><b>スクール・ポリシー</b> (三つの方針)</p>	<p>グラデュエーション・ポリシー (育成を目指す資質・能力に関する方針)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎、基本の徹底から応用に至る様々な学力の習得。</li> <li>・論理的思考力や課題解決力の育成。</li> <li>・自分のイメージや考えを言語化し、表現する・伝える力の育成。</li> <li>・スポーツを科学的に捉え再現性を高められる能力の育成。</li> <li>・各部活動に於いて専門的な高い知識と技術力を持った生徒の育成。</li> </ul>
	<p>カリキュラム・ポリシー (教育課程の編成及び実施に関する方針)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「将来の道」を見つけ、希望進路の実現を可能にする、年次に応じたクラス選択制。</li> <li>・私立大学や医療系学校、及び公務員や就職試験に対応したカリキュラムの編成。</li> <li>・地元自治体や地元企業との取り組みへの参画やインターンシップの実施を通じた、「協働」と「経験」重視の人材育成。</li> <li>・「教養科目」、「専攻スポーツ実技」、「スポーツ科学トレーニング」、「スポーツ文化講座」等の多様な学習の場を提供。</li> </ul>
	<p>アドミッション・ポリシー (入学者の受け入れに関する方針)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・進学、就職など幅広い進路を検討し、その実現を目指して継続した努力ができる人。</li> <li>・将来、社会の一員として地域で活躍したいという強い意志と熱意を持つ人。</li> <li>・スポーツを愛し、将来スポーツの普及、発展に貢献しようとする意欲を持った人。</li> </ul>

学校運営計画(4月)			評価(総合)
学校運営方針	年度重点目標	具体的目標	
<p>昨年度の成果と課題</p> <p><b>【成果】</b> 学校教育目標に基づき、教育活動を推進してきた。学習指導、進路指導、部活動、総合的な探究の時間および地域連携活動が相互に関連し、生徒の成長につながる成果が見られた。少人数指導を通して、生徒一人一人の理解に応じた授業改善を継続した。また、資格取得や検定試験への挑戦を促し、生徒の学習意欲や自己肯定感の向上につなげることができた。</p> <p><b>【課題】</b> 本校では、部活動や地域連携活動など特色ある取組を行っているが、それらの成果が中学生・保護者・地域に十分に伝わっているとは言えない。学校ホームページや広報媒体による情報発信は行われているものの、活動の目的や成果が体系的に整理されておらず、本校の強みや魅力が明確に伝わりにくい状況が見られる。そのため、今後は学校の特色を整理し、分かりやすく、継続的に情報を発信する仕組みづくりが求められる。</p>	<p>1 学習意欲の喚起を通じた学力向上</p> <p>2 自律・主体性の習得</p> <p>3 表現力・伝える力の育成</p> <p>4 情報活用能力の育成</p> <p>5 進路実現に向けたキャリア教育の充実</p> <p>6 社会の一員としての自覚を持つ、心豊かな人間の育成</p> <p>7 地域に開かれた学校づくりの推進</p> <p>8 「スポーツの三瀬」の充実・発展</p> <p>9 自他の人間性を認めることによるいじめの撲滅</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・明確な評価規準を生徒と共有することで、学習の見直しを立たせる。</li> <li>・生徒にとって主体的・対話的で深い学びとなるような授業改善を行う。</li> <li>・自ら思考・判断し、責任ある行動を通じて目標達成や課題解決を図ることができる資質・能力を育成する。</li> <li>・多様な場での成果発表を積み重ねることで、自分の考えを他者に効果的に伝えるプレゼンテーション能力を養う。</li> <li>・情報モラル、セキュリティ、AI活用等の指導充実を図る。</li> <li>・感覚や思い込みに関するのではなく、データを根拠にして論理的に考える力を育成する。</li> <li>・3年間を見通した教育活動を実践するためロードマップを活用し、計画的にキャリア教育を推進する。</li> <li>・各分科・学年が連携することにより、第一希望の進路実現に努める。</li> <li>・「時間の厳守」「さわやかな挨拶」「心を込めた清掃」を徹底することにより、規範意識・自尊感情を醸成する。</li> <li>・自分で考え行動する力を付けることで、当たり前のことが当たり前にできる生徒の育成を図る。</li> <li>・常に非重畳に努め、生徒の自主性が育まれるような生徒指導を目指す。</li> <li>・HP、Instagram、X等を通して広報活動を充実させるとともに、地域と協働し、魅力ある学校づくりに努める。</li> <li>・定期中学校訪問等、戦略的広報活動に取り組み、学校全体で生徒募集に努め、地域との交流を活発化させる。</li> <li>・地域行事等にボランティアとして参加するとともに、地域参加型の学校行事を企画し、地域に開かれた学校づくりに努める。</li> <li>・「する・観る・支える・知る・極める」ことを自分で考え、行動する生徒を育成する。</li> <li>・スポーツ文化コースの特色を活かし部活動の競技力向上及び、学校全体の活性化と充実振興に努める。</li> <li>・健康教育と安全教育を推進する。</li> <li>・心を育む道徳教育の充実を図り、人としての使命感、責任感を持った生徒を育成する。</li> <li>・SC、SSW、PTA等と情報を共有し、いじめや不登校の未然防止に努める。</li> </ul>	

評価項目	具体的目標	具体的方策	生徒、保護者対象のアンケート(外部アンケート等)の項目等	生徒、保護者対象のアンケート(外部アンケート等)の結果等
<p>特色ある学校づくり</p>	<p>地域に根ざした学校づくりの推進</p>	<p>自治体等と連携し、地域課題をテーマとした探究活動や地域貢献活動を実施する。地域行事への参加やボランティア活動を通して、生徒が地域社会との関わりを深める機会を創出し、地域理解の促進と社会参画意識の育成を図る。</p> <p>3年間を見通した教育活動(ロードマップ)を推進し、大学や地元企業との連携をとおしたカリキュラムの工夫をとおして、地域社会に貢献する人材育成を目指す。</p>	<p>学校満足度調査及び実績</p> <p>学校満足度調査及び実績</p>	
	<p>「スポーツの三瀬」を中心とした魅力ある学校づくりと活性化の推進</p>	<p>スポーツ教室等、地域との交流を深めることをとおして、スポーツを「する・観る・支える・知る・極める」生徒の育成を図り、「スポーツの三瀬」の充実・発展を推進する。</p> <p>部活動の活性化を図り、生徒が主体的に取り組む活動を推進する。</p>	<p>学校満足度調査及び実績</p> <p>学校満足度調査及び実績</p>	
<p>教務</p>	<p>多様な進路実現を支える教育課程の編成</p>	<p>各コースの到達目標を明確化し、進路希望に合致した科目選択や指導体制の最適化を継続的に図る。</p> <p>年2回のアンケート実施を通じ、生徒の学習実態や満足度を客観的に把握し、教科内での共有と授業改善に繋げる。</p>	<p>授業アンケート、学校満足度調査</p>	
	<p>データに基づく学習支援と評価サイクルの確立</p>	<p>ChromebookとClassiを用いた学習データの蓄積と活用を通じ、生徒個々の習熟度に応じた課題提示やフィードバックを行い、個別最適な学びを支援する。</p> <p>ルーブリック等の評価基準に基づき「思考・判断・表現」を多角的に評価するとともに、そのデータを生徒へ還元することで、自らの学習を客観的に把握し改善する態度を育成する。</p>	<p>授業アンケート、学校満足度調査及び実績</p>	
	<p>情報活用能力の育成</p>	<p>生成AIを安全かつ効果的に活用するため、「活用ガイドライン(プロンプトの倫理や情報の取り扱い)」を作成し、リテラシーへの当事者意識を高める。</p> <p>学校設定科目「データサイエンス(仮称)」の設置に向けて先進校の事例研究を行う。</p>	<p>授業アンケート、学校満足度調査及び実績</p>	
	<p>式典・諸行事</p>	<p>式典・諸行事の円滑な運営</p>	<p>他分掌と協力し、生徒が主体的に行動する式典・諸行事を企画運営する。</p>	<p>実績等</p>
	<p>PTA活動 同窓会活動 後援会活動</p>	<p>PTA役員と協力して魅力あるPTA活動内容を実行し、活動への参加・協力を促し活性化を図る。また、本校の魅力を保護者からも広めてもらう関係作りを目指す。</p> <p>広報課と連携して作成するPTA新聞を活用して、PTA活動や学校行事・部活動実績など、生徒の生き生きとした教育活動を周知してもらう。</p> <p>同窓会および後援会との連携を深め、校内外での活動を効果的に紹介できるよう工夫し、支援をいただける環境を作る。</p>	<p>実績等</p> <p>実績等</p> <p>実績等</p>	
<p>広報</p>	<p>学校案内パンフレットの内容の充実</p>	<p>紹介内容の精査を行い、視覚的なインパクトと情報の整理を行う。</p> <p>写真を含めたレイアウトの工夫を行う。</p>	<p>入学時アンケート及び実績(配布数等)</p>	
	<p>HPやSNS、広報紙等における情報発信の充実</p>	<p>HP・SNSでの更新を適宜行い、学校情報の発信を行う。</p> <p>広報紙の発行頻度を上げ、常に新鮮な学校情報を提供する。</p> <p>生徒募集に役立つ、よりインパクトある作品・アイテムを作成する。</p> <p>生徒参画型SNS広報の導入を実践する。</p> <p>HPやSNSの閲覧数等を多角的に分析し、結果を情報発信に活用する。</p> <p>日程等を示した学校ポスターを作成し、中学校などに掲示してもらう。</p>	<p>入学時アンケート・学校満足度調査及び実績(HP・SNS等の発信数・閲覧数等)</p> <p>入学時アンケート及び実績(配布数等)</p> <p>入学時アンケート</p>	
	<p>生徒募集活動の強化、中学校との信頼関係の構築</p>	<p>公共施設への配備を徹底し、潜在的な志願者との接触回数を増やす。</p> <p>中学校訪問回数を増やし、情報交換を重ね、さらなる信頼関係を構築し生徒募集に繋げていく。</p> <p>本校主催の行事への参加数が増えるよう工夫した広報活動を行う。</p>	<p>入学時アンケート</p>	
	<p>本校生徒の魅力の発信</p>	<p>進路相談事業や中学生体験入学で本校生徒の活躍の場と中学生とのふれあいの場を設けるなど、学校の魅力が伝わるよう工夫を行う。</p>	<p>参加者アンケート</p>	

生徒指導	生徒が安心して環境づくり	毎月のアンケート(いじめアンケート・生活アンケート)の実施、結果の把握、推移の検証を確実にに行い、全職員で共有する。	生活アンケート「あなたが属するクラス(部活動)はホッとできる環境ですか?」の回答推移
		アンケート結果から、不安を抱える生徒等に対し確実に面談を実施し、環境改善に努める。	
生徒の活躍の場の充実	生徒が主役となり活躍する場の設定	生徒指導課が主催する行事の参画に生徒を加え、生徒が運営しそれを職員が支援する体制づくりを行う。	生活アンケート「学校生活は充実していますか?」の回答推移
		行事実施後に、生徒、職員にアンケートを取り、教育的効果について検証し改善に努める。	
健康管理 安全管理 環境美化	生徒保健委員会の充実と活性化	毎月月上旬に保健委員会を開催し、学校行事や時期に対応した内容を検討し、「保健だより」を作成・発行していく。	学校行事において保健委員による健康観察を実施
		環境衛生に気を配り、教室換気の声掛け、石鹸・消毒アルコールの補充を徹底する。	保健委員による実施
	安全点検の実施	各学期ごとに安全点検を実施する。	各学期ごとの定期点検に加え、臨時点検を実施
	生徒美化委員会の充実と活性化	学校行事に合わせ、全校生徒で校内美化に努めるための計画を提示する。	学校行事において美化委員による点検を実施
清掃に必要な備品の確認と、補充・保管場所の確認を徹底する。		学期ごとに確認	
教育相談	課題を抱える生徒への、柔軟できめ細かい対応	課題を抱える生徒の情報を教職員間で共有し、SCの活用で早期対応に努める。生徒の配慮すべき事情について、養護教諭と連携し、関係職員と情報交換を行う。	教育相談委員会の実施
	特別支援教育の充実	支援が必要な生徒を把握し、個別の支援計画・指導計画の作成と教育相談を実施する。	全職員による情報共有
		SCによる研修等を通じて、多様な生徒に対応する力を高める。	スクールカウンセラーによる職員研修実施
進路指導 キャリア教育	進路意識を向上させるための効果的な活動やガイダンスを計画的に実施する。	各学年と連携し、学年の垣根を超えた進路学習や進路達成プログラムを通して、生徒自らが学ぼうとする姿勢を高養する。 探究活動や進路ガイダンス、大学訪問等の進路意識を向上させる活動を充実させ、生徒のキャリアプランニングの基礎を構築する。	振り返りシート(キャリアパスポート)
進路指導	希望進路実現のための学力や対応力の養成に向け、模擬試験等を活用した学習への祖の充実させる。	模擬試験後、ClassiによるGTZに応じた生徒個々人の課題に取り組むことで、進路実現に向けた学習に対する意欲の向上と学習習慣の定着を図る。 就職希望者向けの対策講座の充実を図るとともに、対策勉強会を実施し希望の進路実現に向けて主体的に取り組ませる。	実績(スタディーサポート・実力診断テスト・総合学力テスト等)
探究活動	「MJCプロジェクト」の活動を通して、地域や身近な課題に主体的に取り組む姿勢や課題対応能力を育成する。	地域や学外機関等との連携を密にし、講座やガイダンスを効果的に計画し、地域の課題に積極的に取り組む態度を育成する。 探究活動の成果をクラスや学年で共有するためのプレゼンテーションの機会を設定し、思考力や表現力を養う。	振り返りシート(キャリアパスポート)
研修	教師の資質向上を図る研修を計画的に実施する。	本校の課題に則した内容の研修を計画し実施する。また、研究授業や授業参観週間を効果的に活用して、指導力の向上を図る機会としていく。	職員研修5回、研究授業、授業参観週間を実施
職員・生徒の資質向上のための研鑽	人権・同和教育の充実	本校生徒の実態や課題、社会の状況に応じた教材を用いて、人権・同和教育授業の指導案を作成していく。年間を通して計画的に、当該学年の目標に沿った内容を全体で吟味し実施していく。	特設授業(講演含む)を全学年で3回実施
コース	スポーツ文化コースの充実	スポーツの分野(する・観る・支える・知る・極める)において地域で活躍する人材を育成する。新規実習の開拓を行い、魅力あるスポーツ文化コースを目指す。	実績(アンケート)等
		スポーツ教室(強化6種目)を年3回行い、中学生に対し開かれた学校を目指す。	
	コース特性の強化	各学年実習の実施結果を踏まえ、成果・課題の検証を行い、次年度以降の持続可能な実習モデルの確立を目指す。	
一般教養コースの特性強化に向けた取組の実施	生徒の希望する進路や社会情勢等を考慮した教育課程の見直しを検討する。	一般教養コース会議の実施	
	生徒の実態を正しく把握するために、各学年団・養護教諭等と連携して情報共有を図り、学習指導や生徒指導等に活用することで、丁寧な生徒育成を行う。 城島ふるさとまつり等、地域の行事やボランティアへの参加を通して、地域の活性化と、生徒の社会性等の育成につなげる。	学校満足度調査、各行事における振り返りアンケート及び実績	
事務部	教育活動の充実を図るための支援	生徒の教育活動や学校の広報活動の更なる充実・改善のために取り組む(教務部と連携)。 施設・設備の不具合箇所は、生徒や職員への安全面に配慮し計画的な補修・改修に努める。	県費予算および教育振興基金等予算(私費会計)の効果的な執行を実施
生徒・職員の安全安心の確保	事故や怪我等の未然防止対策	学校施設・設備の安全点検を適宜実施し、事故や怪我等の未然防止に努める(保健環境課と連携)。 保健衛生用品等の計画的かつ効果的な調達に努める。	職場巡視(R8.7月、10月)および学校安全点検の実施
円滑な事務処理の推進	円滑な事務処理の推進と教育活動への支援	各業務担当間による連携・協力体制を強化することで円滑な事務処理を行う。 事務部からの情報提供・諸連絡は職員に分かりやすい資料となるよう努め、ポータルサイトの活用や資料の掲示など周知方法についても工夫する。	業務分担の平準化を図りつつ効果的な事務処理体制となるよう改善